

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2027年2月10日まで（2017年7月3日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	インド債券オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	インドの公社債*、および国際機関債 *社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。
運用方法	インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、債券からの安定したインカムゲインの確保および信託財産の成長を目指します。	
主な組入制限	ベビーファンド	・社債への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の60%以下とします。 ・同一企業が発行する社債への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	・社債への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の60%以内とします。 ・同一企業が発行する社債への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎年2月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向等を勘案し、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。） 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

インド債券オープン （年1回決算型）

第3期（決算日：2020年2月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「インド債券オープン（年1回決算型）」は、去る2月10日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034
	（受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 金			(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		分 配	金	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
(設定日)	円		円	%		%	%	%	百万円
2017年7月3日	10,000		—	—	10,000	—	—	—	10
1期(2018年2月13日)	9,691		0	△3.1	9,641	△ 3.6	96.1	—	6,351
2期(2019年2月12日)	9,406		0	△2.9	9,656	0.2	95.9	—	6,111
3期(2020年2月10日)	10,224		10	8.8	10,756	11.4	95.1	—	6,214

- (注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算) は、J.P. Morgan GBI-EM Broad India (インド・ルビー建て、ヘッジなし) (出所: J.P. Morgan) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです。
- 情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。
- (注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円 換 算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
(期 首) 2019年2月12日	円 9,406	% —		% —	% 95.9	% —
2月末	9,461	0.6	9,701	0.5	95.4	—
3月末	9,857	4.8	10,119	4.8	95.3	—
4月末	9,807	4.3	10,074	4.3	95.3	—
5月末	9,829	4.5	10,152	5.1	95.1	—
6月末	9,924	5.5	10,291	6.6	95.6	—
7月末	10,202	8.5	10,678	10.6	95.7	—
8月末	9,673	2.8	10,119	4.8	95.5	—
9月末	9,931	5.6	10,336	7.1	95.3	—
10月末	10,068	7.0	10,506	8.8	96.1	—
11月末	10,059	6.9	10,520	8.9	96.4	—
12月末	10,101	7.4	10,532	9.1	95.6	—
2020年1月末	10,125	7.6	10,605	9.8	95.2	—
(期 末) 2020年2月10日	10,234	8.8	10,756	11.4	95.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第3期：2019年2月13日～2020年2月10日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第3期首	9,406円
第3期末	10,224円
既払分配金	10円
騰落率	8.8%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ8.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

インド5年国債利回りが低下したことや債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

インド・ルピーが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第3期：2019年2月13日～2020年2月10日

投資環境について

▶ 債券市況

インド5年国債利回りは低下しました。

景気減速を背景にインド準備銀行（RBI）が複数回の利下げを実施したことなどが、利回り低下の要因となりました。

▶ 為替市況

インド・ルピーは対円で下落しました。

米中貿易摩擦による世界景気減速への影響が懸念され、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどが、インド・ルピーの対円での下落要因となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ インド債券オープン（年1回決算型）

インド債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。

▶ インド債券オープン マザーファンド

インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。また、社債については、インベスコ・アセット・マネジメント・プライベート・リミテッド（インド）のアドバイスを受け、運用を行いました。

※社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。

インド・ルピー建債券のほか、米ドル建債券にも投資しました。また、米ドル建債券への投資にあたっては、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行いました。

※直物為替先渡取引とは、一種の外国為替先渡取引であり、決済時に元本の受け渡しを行わずに、取引時に決定した取引レートと決済レートの差および元本により計算した額を、米ドル等に換算して、受け渡しを行う取引です。

インドの外国人投資家に対する投資枠を利用して、利回りが相対的に高いインド・ルピー建債券を積極的に組み入れています。

外貨建資産について、対円での為替ヘッジは行いませんでした。

デュレーションについては、期の初めは4.8程度とし、期末は4.7程度としました。

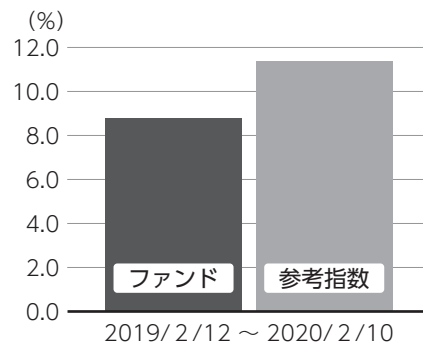
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はJ.P. Morgan GBI-EM Broad India（円換算）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第3期 2019年2月13日～2020年2月10日
当期分配金（対基準価額比率）	10 (0.098%)
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,092

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ インド債券オープン（年1回決算型）

引き続き、インド債券オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。

▶ インド債券オープン マザーファンド

引き続き、インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象として運用を行い、これらの債券を高位に保ちます。

インドの外国人投資家に対する投資枠を活用した運用を継続します。

インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行います。

外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

2019年2月13日～2020年2月10日

> 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	161	1.623	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(81)	(0.822)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(75)	(0.757)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.043)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)そ の 他 費 用	8	0.082	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(7)	(0.075)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	169	1.705	

期中の平均基準価額は、9,905円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

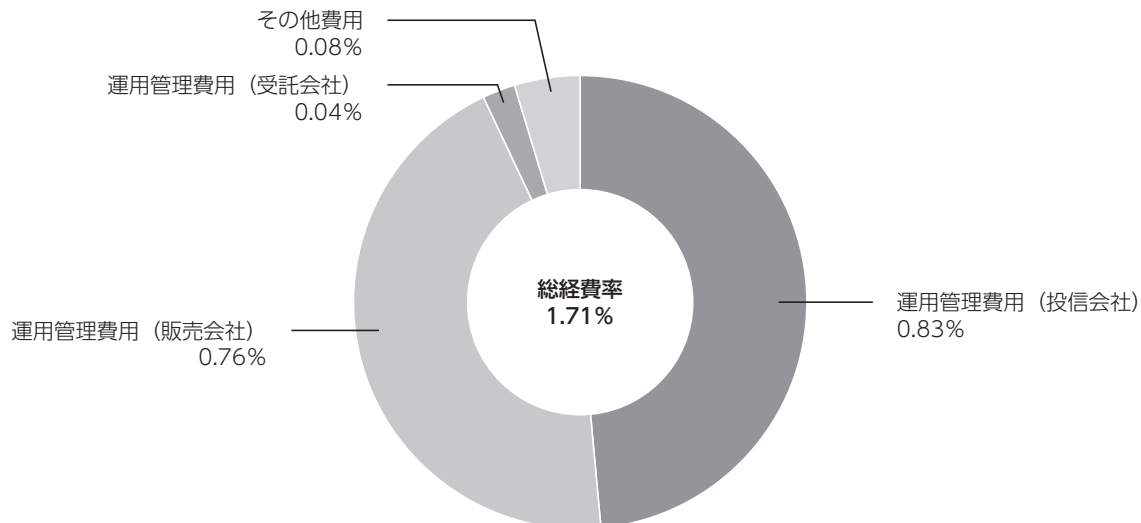
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.71%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年2月13日～2020年2月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インド債券オープン マザーファンド	千口 237,023	千円 419,447	千口 527,880	千円 946,827

○利害関係人との取引状況等

(2019年2月13日～2020年2月10日)

利害関係人との取引状況

<インド債券オープン（年1回決算型）>

該当事項はございません。

<インド債券オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 5,376	百万円 —	% —	百万円 13,843	百万円 2,622	% 18.9

平均保有割合 12.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年2月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インド債券オープン マザーファンド	千口 3,640,623	千口 3,349,767	千円 6,201,758

○投資信託財産の構成

(2020年2月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
インド債券オープン マザーファンド	千円 6,201,758	% 98.9
コール・ローン等、その他	72,048	1.1
投資信託財産総額	6,273,806	100.0

(注) インド債券オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（47,909,410千円）の投資信託財産総額（48,329,632千円）に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝109.67円	1 インドルピー＝1.54円		
------------------	----------------	--	--

○特定資産の価格等の調査

(2019年2月13日～2020年2月10日)

<インド債券オープン マザーファンド>

特 定 資 産 の 種 類	件 数
直物為替先渡取引	71

当期に、インド債券オープン（年1回決算型）の主要投資対象であるインド債券オープン マザーファンドにおいて行った取引のうち、「投資信託及び投資法人に関する法律」第11条に基づき価格等の調査が必要とされた資産の取引については、PwCあらた有限責任監査法人へその調査を委託し、調査報告書を受領しました。当該取引については、取引相手方の名称、通貨の種類、売買別、想定元本、満期日、その他当該取引の内容に関することについて調査を依頼しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年2月10日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,273,806,678
コール・ローン等	69,885,559
インド債券オープン マザーファンド(評価額)	6,201,758,923
未収入金	2,162,196
(B) 負債	59,408,504
未払収益分配金	6,078,102
未払解約金	972,522
未払信託報酬	52,232,458
未払利息	124
その他未払費用	125,298
(C) 純資産総額(A－B)	6,214,398,174
元本	6,078,102,307
次期繰越損益金	136,295,867
(D) 受益権総口数	6,078,102,307口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,224円

<注記事項>

- ①期首元本額 6,497,220,632円
 期中追加設定元本額 559,211,994円
 期中一部解約元本額 978,330,319円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0224円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年2月13日～ 2020年2月10日
費用控除後の配当等収益額	301,579,564円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	55,779,153円
分配準備積立金額	312,863,176円
当ファンドの分配対象収益額	670,221,893円
1万口当たり収益分配対象額	1,102円
1万口当たり分配金額	10円
収益分配金金額	6,078,102円

○損益の状況（2019年2月13日～2020年2月10日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 26,676
支払利息	△ 26,676
(B) 有価証券売買損益	582,587,046
売買益	637,705,921
売買損	△ 55,118,875
(C) 信託報酬等	△104,369,797
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	478,190,573
(E) 前期繰越損益金	△337,978,033
(F) 追加信託差損益金	2,161,429
(配当等相当額)	(53,991,454)
(売買損益相当額)	(△ 51,830,025)
(G) 計(D＋E＋F)	142,373,969
(H) 収益分配金	△ 6,078,102
次期繰越損益金(G＋H)	136,295,867
追加信託差損益金	2,161,429
(配当等相当額)	(55,779,153)
(売買損益相当額)	(△ 53,617,724)
分配準備積立金	608,364,638
繰越損益金	△474,230,200

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2020年2月10日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・2020年1月1日以降の分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

インド債券オープン マザーファンド

《第17期》決算日2020年2月10日

[計算期間：2019年8月14日～2020年2月10日]

「インド債券オープン マザーファンド」は、2月10日に第17期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行います。
主 要 運 用 対 象	インドの公社債*、および国際機関債 *社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。
主 な 組 入 制 限	・社債への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の60%以内とします。 ・同一企業が発行する社債への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)	期 騰 落 中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
13期(2018年2月13日)	16,969	△3.0	17,374	△4.1	96.4	—	59,014
14期(2018年8月10日)	16,515	△2.7	17,017	△2.1	95.8	—	56,281
15期(2019年2月12日)	16,736	1.3	17,401	2.3	96.2	—	51,511
16期(2019年8月13日)	17,270	3.2	18,107	4.1	96.6	—	50,019
17期(2020年2月10日)	18,514	7.2	19,384	7.1	95.3	—	48,212

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算) は、J.P. Morgan GBI-EM Broad India (インド・ルピー建て、ヘッジなし) (出所: J.P. Morgan) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです。
- 情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年 8月13日	円	%	(円換算)	%	%	%
8月末	17,270	—	18,107	—	96.6	—
9月末	17,366	0.6	18,236	0.7	95.8	—
10月末	17,855	3.4	18,628	2.9	95.6	—
11月末	18,128	5.0	18,933	4.6	96.4	—
12月末	18,136	5.0	18,958	4.7	96.7	—
2020年 1月末	18,237	5.6	18,979	4.8	95.9	—
(期 末) 2020年 2月10日	18,307	6.0	19,112	5.5	95.5	—
	18,514	7.2	19,384	7.1	95.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

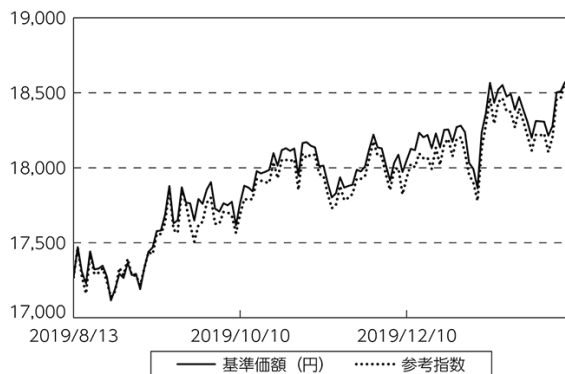
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・インド・ルピーが対円で上昇したことや、債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・インド5年国債利回りは低下しました。
- ・景気減速対応のための財政支出の拡大が懸念されたことなどから、利回りが上昇する局面もありましたが、インド準備銀行(RBI)が概ね緩和的な姿勢を維持し、非伝統的な金融政策を発表したことなどを背景に、利回りは低下して終わりました。

◎為替市況

- ・インド・ルピーは対円で上昇しました。
- ・米中貿易部分合意が発表され、投資家のリスクセンチメントが改善したことなどが、インド・ルピーの対円での上昇要因となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。また、社債については、インベスコ・アセット・マネジメント・プライベート・リミテッド（インド）のアドバイスを受け、運用を行いました。

※社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限られません。）が発行する社債を含みます。

- ・インド・ルピー建債券のほか、米ドル建債券にも投資しました。また、米ドル建債券への投資にあたっては、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行いました。

※直物為替先渡取引とは、一種の外国為替先渡取引であり、決済時に元本の受け渡しを行わずに、取引時に決定した取引レートと決済レートの差および元本により計算した額を、米ドル等に換算して、受け渡しを行う取引です。

- ・インドの外国人投資家に対する投資枠を利用して、利回りが相対的に高いインド・ルピー建債券を積極的に組み入れています。
- ・外貨建資産について、対円での為替ヘッジは行いませんでした。
- ・デュレーションについては、期首は4.8程度とし、期末は4.7程度としました。

※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

○今後の運用方針

- ・引き続き、インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象として運用を行い、これらの債券を高位に保ちます。
- ・インドの外国人投資家に対する投資枠を活用した運用を継続します。
- ・インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行います。
- ・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年8月14日～2020年2月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 7	% 0.041	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.039)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	7	0.041	
期中の平均基準価額は、17,945円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月14日～2020年2月10日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカドル —	千アメリカドル 22,258
			—	—
	インド	国債証券	千インドルピー 735,820	千インドルピー 1,899,800
		特殊債券	307,732	—
		社債券	—	254,448

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

スワップ及び先渡取引状況

種 類	取 引 契 約 金 額
直物為替先渡取引	百万円 75,108

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月14日～2020年2月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	2,863	—	—	7,998	2,454	30.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年2月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 105,100	千アメリカドル 110,788	千円 12,150,144	% 25.2	% —	% 0.6	% 22.3	% 2.3
インド	千インドルピー 20,750,000	千インドルピー 21,940,619	33,788,554	70.1	10.0	53.4	14.6	2.1
合 計	—	—	45,938,699	95.3	10.0	54.0	36.9	4.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	特殊債券	4 EX-IM BK INDIA 230114	4. 0	3, 100	3, 223	353, 501	2023/ 1 /14
	社債券	3 AXIS BANK/ 220808	3. 0	4, 500	4, 544	498, 342	2022/ 8 / 8
		3. 25 ICICI BANK 220909	3. 25	4, 500	4, 579	502, 190	2022/ 9 / 9
		3. 25 STATE IND/L 220124	3. 25	9, 000	9, 127	1, 001, 029	2022/ 1 / 24
		3. 667 RELIANCE IN 271130	3. 667	800	848	93, 040	2027/11/30
		3. 75 ONGC VIDES 230507	3. 75	11, 000	11, 305	1, 239, 829	2023/ 5 / 7
		3. 875 POWER GRID 230117	3. 875	8, 600	8, 900	976, 075	2023/ 1 / 17
		4 BHARAT PETR 250508	4. 0	800	832	91, 245	2025/ 5 / 8
		4. 625 BHARAT PETR 221025	4. 625	9, 500	9, 939	1, 090, 082	2022/10/25
		4. 625 ONGC VIDES 240715	4. 625	3, 900	4, 189	459, 408	2024/ 7 / 15
		4. 75 INDIAN OIL C 240116	4. 75	1, 000	1, 064	116, 797	2024/ 1 / 16
		4. 75 NTPC LTD 221003	4. 75	12, 200	12, 868	1, 411, 327	2022/10/ 3
		4. 875 STATE IND/L 240417	4. 875	1, 800	1, 954	214, 337	2024/ 4 / 17
		5. 125 OIL INDIA 290204	5. 125	800	905	99, 357	2029/ 2 / 4
		5. 375 OIL INDIA 240417	5. 375	13, 800	15, 181	1, 664, 906	2024/ 4 / 17
		5. 4 RELIANCE HOLD 220214	5. 4	8, 000	8, 468	928, 753	2022/ 2 / 14
		5. 625 INDIAN OIL 210802	5. 625	1, 000	1, 045	114, 708	2021/ 8 / 2
	5. 75 INDIAN OIL 230801	5. 75	10, 800	11, 810	1, 295, 210	2023/ 8 / 1	
小 計						12, 150, 144	
インド				千インドルピー	千インドルピー		
	国債証券	6. 68 INDIA GOVT 310917	6. 68	700, 000	695, 363	1, 070, 860	2031/ 9 / 17
		6. 79 INDIA GOVT 270515	6. 79	100, 000	101, 467	156, 260	2027/ 5 / 15
		6. 79 INDIA GOVT 291226	6. 79	100, 000	100, 848	155, 307	2029/12/26
		7. 17 INDIA GOVT 280108	7. 17	100, 000	103, 752	159, 779	2028/ 1 / 8
		7. 57 INDIA GOVT 330617	7. 57	300, 000	320, 419	493, 445	2033/ 6 / 17
		7. 59 INDIA GOVT 260111	7. 59	850, 000	901, 361	1, 388, 096	2026/ 1 / 11
		7. 59 INDIA GOVT 290320	7. 59	1, 150, 000	1, 218, 176	1, 875, 992	2029/ 3 / 20
		7. 61 INDIA GOVT 300509	7. 61	750, 000	796, 875	1, 227, 187	2030/ 5 / 9
		7. 72 INDIA GOVT 250525	7. 72	300, 000	319, 710	492, 353	2025/ 5 / 25
		7. 73 INDIA GOVT 341219	7. 73	500, 000	538, 694	829, 589	2034/12/19
		7. 88 INDIA GOVT 300319	7. 88	1, 050, 000	1, 141, 705	1, 758, 225	2030/ 3 / 19
		8. 13 INDIA GOVT 450622	8. 13	150, 000	172, 065	264, 980	2045/ 6 / 22
		8. 15 INDIA GOVT 261124	8. 15	850, 000	926, 263	1, 426, 446	2026/11/24
		8. 17 INDIA GOVT 441201	8. 17	500, 000	574, 005	883, 968	2044/12/ 1
		8. 2 INDIA GOVT 250924	8. 2	50, 000	54, 435	83, 830	2025/ 9 / 24
		8. 24 INDIA GOVT 331110	8. 24	800, 000	895, 270	1, 378, 716	2033/11/10
		8. 3 INDIA GOVT 400702	8. 3	50, 000	57, 606	88, 714	2040/ 7 / 2
		8. 6 INDIA GOVT 280602	8. 6	1, 000, 000	1, 135, 499	1, 748, 668	2028/ 6 / 2
		9. 2 INDIA GOVT 300930	9. 2	350, 000	409, 079	629, 982	2030/ 9 / 30
		9. 23 INDIA GOVT 431223	9. 23	550, 000	696, 310	1, 072, 318	2043/12/23
	特殊債券	7. 17 NATL HIGHWAY 211223	7. 17	200, 000	202, 864	312, 410	2021/12/23
		7. 2 NABARD 311021	7. 2	250, 000	249, 482	384, 203	2031/10/21
		7. 27 IND RAIL F 270615	7. 27	200, 000	200, 894	309, 377	2027/ 6 / 15
		7. 27 NATL HIGHWAY 220606	7. 27	400, 000	402, 769	620, 265	2022/ 6 / 6

銘柄	銘柄	当期末				
		利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
インド		%	千インドルピー	千インドルピー	千円	
特殊債券	7.55 IND RAIL F 291106	7.55	150,000	148,969	229,413	2029/11/6
	7.6 NATL HIGHWAYS 220318	7.6	250,000	250,901	386,388	2022/3/18
	7.69 NABARD 320331	7.69	200,000	207,585	319,680	2032/3/31
	7.74 EX-IM BK IND 370526	7.74	200,000	203,335	313,136	2037/5/26
	7.83 IND RAIL F 270319	7.83	500,000	509,804	785,098	2027/3/19
	8.02 EX-IM BK IND 251029	8.02	100,000	103,430	159,282	2025/10/29
	8.11 EX-IM BK IND 310711	8.11	200,000	205,607	316,635	2031/7/11
	8.15 EX-IM BK IND 250305	8.15	50,000	52,209	80,401	2025/3/5
	8.2 NABARD 280316	8.2	100,000	104,337	160,680	2028/3/16
	8.75 IND RAIL F 261129	8.75	100,000	107,009	164,793	2026/11/29
	8.8 FOOD INDIA 280322	8.8	50,000	53,719	82,727	2028/3/22
	8.83 EX-IM BK IND 230109	8.83	50,000	52,945	81,535	2023/1/9
	8.83 IND RAIL F 230325	8.83	100,000	104,910	161,562	2023/3/25
	8.87 EX-IM BK IND 291030	8.87	50,000	53,996	83,154	2029/10/30
	8.88 EX-IM BK IND 221018	8.88	50,000	53,359	82,172	2022/10/18
	8.95 IND RAIL F 250310	8.95	150,000	162,621	250,436	2025/3/10
	9.95 FOOD INDIA 220307	9.95	500,000	532,227	819,631	2022/3/7
社債券	7 RELIANCE IN 220831	7.0	550,000	561,890	865,311	2022/8/31
	7.03 RURAL ELEC 220907	7.03	100,000	99,549	153,306	2022/9/7
	7.09 RURAL ELEC 221017	7.09	350,000	348,718	537,026	2022/10/17
	7.3 POWER GRID 270619	7.3	500,000	490,580	755,493	2027/6/19
	7.4 HOUSING DE 201117	7.4	50,000	50,368	77,567	2020/11/17
	7.42 LIC HOUSIN 220715	7.42	100,000	101,338	156,061	2022/7/15
	7.45 LIC HOUSIN 221017	7.45	100,000	101,033	155,590	2022/10/17
	7.47 ICICI BANK 270625	7.47	150,000	151,341	233,066	2027/6/25
	7.48 LIC HOUSIN 220610	7.48	200,000	202,923	312,502	2022/6/10
	7.52 RURAL ELEC 261107	7.52	100,000	97,461	150,090	2026/11/7
	7.54 LIC HOUSIN 201007	7.54	100,000	100,557	154,859	2020/10/7
	7.54 RURAL ELEC 261230	7.54	50,000	48,691	74,985	2026/12/30
	7.55 POWER GRID 310921	7.55	50,000	48,550	74,767	2031/9/21
	7.585 LIC HOUSIN 200611	7.585	50,000	50,192	77,296	2020/6/11
	7.6 AXIS BANK/ 231020	7.6	200,000	203,787	313,832	2023/10/20
	7.6 HOUSING DE 200626	7.6	50,000	50,211	77,325	2020/6/26
	7.6 ICICI BANK 231007	7.6	400,000	408,771	629,508	2023/10/7
	7.85 LIC HOUSIN 221216	7.85	50,000	51,209	78,862	2022/12/16
	7.89 POWER GRID 270309	7.89	50,000	50,272	77,419	2027/3/9
	7.9 HOUSING DE 260824	7.9	100,000	102,057	157,168	2026/8/24
	7.9 RELIANCE P 261118	7.9	400,000	404,837	623,449	2026/11/18
	7.95 HDFC BANK LT 260921	7.95	950,000	981,211	1,511,065	2026/9/21
	7.95 RELIANCE P 261028	7.95	100,000	101,135	155,748	2026/10/28
	7.95 RURAL ELEC 270312	7.95	200,000	198,009	304,934	2027/3/12
	8.11 RURAL ELEC 251007	8.11	50,000	50,689	78,061	2025/10/7
	8.19 NTPC LTD 251215	8.19	50,000	53,046	81,691	2025/12/15
	8.2 HOUSING DE 210729	8.2	150,000	153,397	236,232	2021/7/29
	8.2 POWER GRID 250123	8.2	200,000	207,739	319,918	2025/1/23

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額 千インドルピー	邦貨換算金額 千円	
インド			%	千インドルピー	千円		
	社債券	8.2 POWER GRID 300123	8.2	50,000	51,100	78,694	2030/ 1 /23
		8.3 GAIL INDIA 220223	8.3	150,000	155,563	239,567	2022/ 2 /23
		8.3 RURAL ELEC 250410	8.3	100,000	102,590	157,988	2025/ 4 /10
		8.35 LIC HOUSIN 201023	8.35	50,000	50,566	77,873	2020/10/23
		8.39 POWER FIN 250419	8.39	150,000	154,083	237,287	2025/ 4 /19
		8.4 POWER GRID 300527	8.4	50,000	51,732	79,668	2030/ 5 /27
		8.45 HOUSING DE 260518	8.45	50,000	52,489	80,833	2026/ 5 /18
		8.45 RELIANCE P 230612	8.45	250,000	254,597	392,080	2023/ 6 /12
		8.65 POWER FIN 241228	8.65	100,000	103,977	160,125	2024/12/28
		8.8 NTPC LTD 230404	8.8	50,000	53,465	82,336	2023/ 4 / 4
		8.8 POWER GRID 230313	8.8	50,000	52,798	81,310	2023/ 3 /13
		8.85 AXIS BANK/ 241205	8.85	50,000	53,596	82,538	2024/12/ 5
		9.17 NTPC LTD 240922	9.17	50,000	54,797	84,387	2024/ 9 /22
		9.25 ICICI BANK 240904	9.25	50,000	53,292	82,070	2024/ 9 / 4
		9.35 RURAL ELEC 220615	9.35	100,000	104,503	160,934	2022/ 6 /15
小 計					33,788,554		
合 計					45,938,699		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

スワップ及び先渡取引残高

種 類	取 引 契 約 残 高	
	当期末想定元本額	
直物為替先渡取引	百万円	
	10,966	

○投資信託財産の構成

(2020年2月10日現在)

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円	%
	45,938,699	95.1
コール・ローン等、その他	2,390,933	4.9
投資信託財産総額	48,329,632	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (47,909,410千円) の投資信託財産総額 (48,329,632千円) に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝109.67円	1 インドルピー＝1.54円		
------------------	----------------	--	--

○特定資産の価格等の調査

(2019年8月14日～2020年2月10日)

特定資産の種類	件数
直物為替先渡取引	36

当期に、当ファンドにおいて行った取引のうち、「投資信託及び投資法人に関する法律」第11条に基づき価格等の調査が必要とされた資産の取引については、PwCあらた有限責任監査法人へその調査を委託し、調査報告書を受領しました。当該取引については、取引相手方の名称、通貨の種類、売買別、想定元本、満期日、その他当該取引の内容に関することについて調査を依頼しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年2月10日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	48,322,671,416
コール・ローン等	1,400,351,269
公社債(評価額)	45,938,699,705
未収利息	875,597,273
前払費用	8,023,169
差入委託証拠金	100,000,000
(B) 負債	109,902,701
未払金	21,390,708
未払解約金	88,511,474
未払利息	519
(C) 純資産総額(A－B)	48,212,768,715
元本	26,041,503,055
次期繰越損益金	22,171,265,660
(D) 受益権総口数	26,041,503,055口
1万口当たり基準価額(C／D)	18,514円

<注記事項>

- ①期首元本額 28,962,734,803円
 期中追加設定元本額 448,278,164円
 期中一部解約元本額 3,369,509,912円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.8514円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

インド債券オープン(毎月決算型)	14,957,531,514円
国際インド債券オープン(毎月決算型)	7,676,692,380円
インド債券オープン(年1回決算型)	3,349,767,162円
国際インド債券オープン(年1回決算型)	57,511,999円
合計	26,041,503,055円

○損益の状況 (2019年8月14日～2020年2月10日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	1,504,703,128
受取利息	1,503,677,308
その他収益金	1,129,601
支払利息	△ 103,781
(B) 有価証券売買損益	1,763,339,166
売買益	1,963,898,190
売買損	△ 200,559,024
(C) 先物取引等取引損益	209,877,890
取引益	428,119,709
取引損	△ 218,241,819
(D) 保管費用等	△ 20,762,352
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	3,457,157,832
(F) 前期繰越損益金	21,056,400,424
(G) 追加信託差損益金	344,866,074
(H) 解約差損益金	△ 2,687,158,670
(I) 計(E+F+G+H)	22,171,265,660
次期繰越損益金(I)	22,171,265,660

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。